

オリンピック・パラリンピック
出場経験者よりスポーツへの情
熱と皆様への熱いメッセージを
お届けします。

スマイルアスリート 三宮 恵利子さん



「さんみや えりこ」さん

スピードスケート競技で、1998年長野、
2002年ソルトレイクシティオリンピックに出
場。

次世代へと繋ぐオリンピック

私は、1998年長野、2002年ソルトレイクシティオリンピックに出場しました。ソルトレイクでは日本選手団の旗手を務めました。

現在は、結婚し、長野県の軽井沢で二児の母親をしながら、スケートの解説やJOCのイベントに参加し、自転車競技連盟の理事と日本スケート連盟の強化スタッフとして活動しています。

自転車競技では2020年東京オリンピックに向けて一つでも多くのメダル獲得を目指し、育成に力を入れています。スケート競技では2022年北京オリンピックに向けて、平昌オリンピックでの活躍が次世代にも続くように、努力しています。子育てをしながら、常に私に何ができるかを考え活動に取り組んでいます。

ワールドカップでのハプニング

ドイツのワールドカップの時、選手控え室が他の国と比べると少し離れたところにありました。控え室に戻った際に、「何か変だな」と思っていたら、時計と財布が盗まれていました。財布はお気に入りだったので、中身より財布を返してほしいと思いました。

また、フランクフルトの空港では、トランジットが遅れたため、日本行き飛行機がすでに出発し、私は韓国経由で帰国しました。そのため、機内で「三宮が飛行機に乗っていない！」

ボランティアへの感謝の気持ち

ボランティアの皆さんは、早朝からリンクに来て駐車場での誘導や会場の整備を手伝って頂いているので、

きつとレースを観戦したい気持ちもあるんだろうな、といつも思っています。スケート競技など冬のスポーツは、会場が寒いので、一日中寒い中でボランティアをしてきて本当に感謝しています。

〈質問〉過去の失敗談を教えてください。

当時、スケート競技は、ドイツの選手が強かったので、全く勝てなかった時に、ドイツの選手はどんな食生活をしているのが気になりまねをしてみました。ドイツの選手はジャガイモをよく食べていたので、私も食生活にジャガイモを取り入れたところ、2週間の滞在で約2キロも太り、余計に走れなくなり、「日本人はやっぱりお米だな」と痛感しました。

〈クイズ〉アスリートからの挑戦状

Q.スピードスケート競技の種目の中に、陸上競技と同じくバトンを渡すリレーがあるでしょうか？○か×か。

(回答はウラ面)



スマイル・サポーターズ登録者数 なんと900名を超えました！

長かった冬も終わり、北海道もだんだん暖かくなり、ようやく春がやってきました。

スマイル・サポーターズは2017年2月の冬季アジア札幌大会で発足し、活動を本格的に開始したのは、2017年9月で当時の登録者数は約680名でした。2019年4月、スマイル・サポーターズの登録者数は、なんと900名を超えました。皆さま、ご協力本当にありがとうございます。

スマイル・サポーターズの皆さんの活躍の陰で、「大会やイベントでスマイル・サポーターズの活動を見て、自分もスマイル・サポーターズとして活動してみたくなり、登録したい」といった声も、多くSGSC事務局届いています。

今後控えているラグビーW杯2019や東京2020大会でも、スマイル・サポーターズは合計500名以上の方が、ボランティアとして参加します。更なるスマイル・サポーターズの活動PRとなると思っています。

これから暖かくなり、マラソン大会などのスポーツイベントも多くなります。まだ、スマイル・サポーターズに登録したけれど、ボランティアに参加していない方も、興味のあるイベントに参加してください。また、周りのご家族・ご友人にもボランティアに興味がある方がいれば、是非お声がけをお願いします。

スマイル・サポーターズの皆さんのお言葉や、活躍にいつも励まされています。今後どうぞよろしく願っています！

ラグビー強豪国みどころシリーズ②



連載 Road to 2019



南アフリカ代表チームの魅力に迫る！

ラグビー強豪国みどころシリーズ第二弾。今回は、南アフリカ大陸最南端に位置する南アフリカ代表チームの魅力に密着します！

南アフリカの沿岸部はケープタウンを中心に、いくつもの見所や観光地があり、内陸部はクルーガー国立公園を筆頭にたくさん国立公園や自然保護区があります。ダイヤや金の発見で、経済的にも南アフリカ大陸最大の国といえます。

ラグビー南アフリカ代表の愛称は「スプリングボクス」で、アパルトヘイトのため第一回、第二回ラグビーW杯には不参加でしたが、1995年にラグビーW杯を自国で開催し、初出場で、初優勝を飾りました。また、2007年大会でも優勝した強豪国です。そんな強豪国に2015年大会では日本は、32対34で勝利を収めました。南アフリカのラグビーの奇跡のストーリーは映画「インビクタス」でも題材になっています！海外の強豪チームにも注目してラグビーW杯2019日本開催を盛り上げていきましょう！

↓最新情報はこちらから！



スマ・サポ インフォメーション

詳しい情報はSGSCのHPから！
<http://www.sapporosports.org/volunteers/>

★今後のスマ・サポ活動予定★

- 札幌リレー&ソロマラソン2019 (募集終了)
2019年5月25日(土)・26日(日)開催
- テイネトレイル (募集終了) 2019年6月16日(日)開催
- 北海道コンサドーレ札幌2019シーズン運営ボランティア 6月以降も随時募集
※はがき登録者の方で、ご興味ある方はコンサドーレ ボランティア担当(Tel011-777-5310)までお問い合わせください。
- ラグビーW杯2019ボランティア (募集終了) 2019年9月開催
- 東京2020大会「都市ボランティア」 (募集終了) 2020年7月開催

※少人数または急遽のボランティア要請の場合、メール配信のみでのご案内もありますので、ご了承ください。募集詳細はHP上またはメールでお知らせいたします！

暖かくなってきました…！



外に出てボランティアに
参加しませんか？

クイズのこたえ：○オリンピック・W杯など世界大会にはありませんがいくつかの国内大会ではあります。陸上と同じく4人でバトンを持って行きます。